

2年生 「国語」の学習

学習の目標

2年生では、こんな学習をします。

- (1) 相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことができるようにするとともに、話し合おうとする態度を育てます。
- (2) 経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を聞くことができるようにするとともに、楽しんで表現しようとする態度を育てます。
- (3) 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

授業の工夫

国語は、最も身近で、すべての学習の基礎となるものです。そこで、児童が楽しく学べるような授業を心がけていきたいと思えます。

そのために、身近な事柄を取り入れて、他教科と関連させながら、話す・聞く・書く・読むなど様々な学習活動を取り入れていきます。

2年生の国語は、1年生で学習したことを定着させ、文や文章を書いて、相手に伝える力をつけていきます。

年間の学習計画

	前期	時間				
単 元 ・ 題 材	1 たのしく声に出して読もう のはらのシーソー おがわのはる / たけのこぐん 丸、点、かぎをつかおう	12	6 じゅんじょよくせつめい しょう 「おもちゃまつり」へようこそ	20	4 いろいろなあそびについて話し合おう せかいのかくれんぼ 主語とじゅつ語に気をつけよう ことばの広場	15 3 1
	2 みんなのまえで話そう 教えてあげる、たからもの 手紙で知らせよう かたかなで書こう ことばのひろば	7	後 期		5 むかし話のおもしろさを あじわおう かさこじぞう おくりがなに気を付けよう ことばの広場	18 3 1
	3 じゅんじょに気を付けて 読もう たんぼぼ	10	1 たのしいお話をたくさん 読もう 名前を見てちょうだい かんじたことを	18 4	6 書き方をくふうして 「きせつの思い出ブック」 を作ろう	13
	4 ようすや気もちをそうぞう しながら読もう 雨の日のおさんぼ まよい犬をさがせ かん字の書き方に気をつけよう ことばの広場	9 4 3 1	2 どうぶつのひみつを みんなでさぐる ビーバーの大工事 組み合わせたことばをつかおう ことばの広場	19 4 1	1年間を通して 書写 自由作文 予備時間	30 16 23
	5 だれがなにをしたか考え ながら読もう ニャーゴ じゅんじょを考えて	8 4	3 見学したことを文しょう に書こう わたしの見学ノート 組になることばをあつめよう ことばの広場	14 5 1		
	補 充 ・ 発 展 学 習					

評価の観点

【国語への関心・意欲・態度】
国語に対する関心を持ち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。

【話す・聞く能力】
相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事な事を落とさないで聞いたりする。

【書く能力】
経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。

【読む能力】
書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。

【言語についての知識・理解・技能】
音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について正確に理解している。書写では、文字の形、筆順、点画の接し方、交わり方などを理解して文字を正しく書く。

評価の方法

- ・ 普段の授業の様子（学習態度や発表）
 - ・ ノート整理や観察・実験カード
 - ・ 宿題などの提出物
 - ・ 小テスト
 - ・ 単元ごとのテスト
- などを総合的に評価します。

